



第17回
なごみ祭開催!!
6月4日（土）

今年も「地域と共に歩むなごみの郷を目指して」をサブタイトルに、地域の方々に支えられなごみ祭を開催することができました。人気のフリーマーケットや野菜・切り花コーナー、今年初めて出店した焼き鳥コーナーなど10時の開店と同時にたくさん地域の方々にぎわっていました。

ショータイムでは、マジカルコーちゃんのマジックショーで多くの笑いがあり、今年初めての小松工業高校のマーチングドリルショーでは、華麗な動きとダイナミックな演奏で、大きな歓声と感動がありました。

尚、当日会場で熊本地震への義援金募金を行い、集まった義援金は、北陸中日新聞社を通じて被災地へ送らせていただきました。ご協力ありがとうございました。



小松工業高校マーチングバンドみなさん。かっこよかった♪



北陸中日新聞小松支社にて



地域の皆様へのお知らせ

なごみの郷では、地域交流センターと地域交流室を無料でお貸ししております。どなたでも気軽にご利用できますので、町内の会合や集まりなどのコミュニティ活動の場として是非、ご利用ください。



※利用目的や活動内容によっては、ご利用いただけない場合もありますので、ご了承ください。

◎ご利用可能時間◎
9:00～17:00
(日曜日を除く)

これまでの動き 4月から7月

【メンボラ友の会】	
4/14 お話ましようの会	6/9 しゃべろうさ
4/16 総会	6/18 ほっとサロン
4/23 ほっとサロン	6/27 絵手紙の会
4/25 絵手紙の会	7/11 おはぎの会
5/12 お話ましようの会	7/12 しゃべろうさ
5/21 ほっとサロン	7/16 ほっとサロン
5/30 絵手紙の会	7/25 絵手紙の会
【こまつ看護学校実習生】	
6/8～9 7名	【青葉会】
6/29～30 6名	4/22 総会
7/13～14 6名	5/20 定例会
【販売会】	6/10 臨時定例会
4/16 メンボラ友の会総会	6/17 定例会
5/3 藤見の会	7/24 青葉コン
5/8 メモリアル植樹祭	【行事】
7/31 能美市ボラティアフェス	6/4 なごみ祭

編集人：社会福祉法人 なごみの郷
連絡先：〒923-0851 石川県小松市北浅井町 123
TEL 0761-23-7232/FAX 0761-23-7284
ホームページアドレス
URL <http://www.nagomi-no-sato.com>
発行人：北陸障害者定期刊行物協会（富山市今泉 312）
定価 50円

～ 編集後記 ～

とうとうリオデジャネイロオリンピック、パラリンピックが始まりますね。今回は日本がどれだけ金メダルが取れるかテレビに釘付けです。（金谷）

増刊 HSK

なごみ通信



No.50 2016.7

「新たな始まり」

理事長 荒田 稔

平成28年度がスタートしましたが、この1年間は近い将来の医療介護福祉の制度改革を見据えた新たな始まりが現実化してきております。そこで、「なごみの郷」では大きく社会情勢が変化するであろう、平成30年度に向けての基本方針を次のとおり定めました。

- 利用者のニーズに沿った支援をしているか常に検証し、事業所間の連携を強める。
- 利用者に寄り添い見守る姿勢を貫くため、研修を強化し職員のスキルアップに努める。
- 利用者の地域移行、地域定着を意識した支援をしていく。

常に利用者に寄り添い、サービス提供には計画→実践→評価→改善のサイクルに心掛け、「出来るか、出来ないかでなく、どうすれば出来るか」を考えて、安心・安全に暮らしていける町づくりを共に目指すものにしています。「なごみの郷」の新たな始まりが地域福祉に貢献できるよう、市民の皆様をはじめ行政や関係機関の方々のより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

1人で抱え込まずに、まずはご相談ください

相談支援センターなごみ・はまかぜは、南加賀地区の障害のある方やそのご家族の福祉や生活全般に関する相談に応じ、その方々に合った障害福祉サービスの利用支援など関係機関との連携を取り、地域でより良い生活が送れるよう必要な支援を行っています。

3月には、相談支援センターなごみに日本財団より助成をいただき、これまでになかった車いす対応の福祉車両を購入しました。これにより、更に多様なニーズにお応えしていきますので、何なりとご相談ください。



福祉車両となごみ相談員



はまかぜ相談員

ありがとう
ございました



3月に西原物産（株）様から食堂用の大型冷蔵庫をいただきました。利用者の皆さんは大喜びです。大切に使用させていただきます。

就労支援センターつばさ

就労支援センターつばさは、4 月からスタッフと事務所の移動があり、支援体制も大きく変わりました。

毎日 13 時からリフレッシュタイムという時間を設け、午後の作業前に気持ちや体をリフレッシュできるような運動やゲームをして、気持ちにメリハリをつける活動を行っています。また、今まで内職室と呼んでいた部屋も利用者全員と話し合い「オレンジルーム」と名付けて、作業やミーティングなど多目的に使用しています。新しい利用者も増え、ますます活性化していくつばさです!!



頼りになる、つばさのスタッフ勢ぞろい!

能美地域活動センターはまかぜ

トピックス

はまかぜは今年度もますます自主製品作りに力を入れ、メンバーさんの「できる!」「やりたい!」「楽しい♪」を大切にしています!



奥さん、はまかぜのぽち袋が、キテるって~♡

千支のイラスト入りぽち袋を作り始めたのが昨年の秋頃…。あれから半年経ちました。半年間でメンバーさんの技術力アップ! 試行錯誤を重ねての品質もアップ! で、たくさんのぽち袋が作れるようになりました。

現在、はまかぜで制作しているぽち袋は『動物ぽち袋』と『カブッキーぽち袋』の 2 種類。『動物ぽち袋』は、いしかわ動物園内ショップ『エルザ』さんで、『カブッキーぽち袋』はうらら内の『ぶっさんや』さん、空港の『空の駅こまつ』さん、小松市役所地下の売店さんと、なごみの郷にて販売しています。



ぽち袋の作業風景を北陸中日新聞さんに掲載していただきました



はまかぜイメージキャラクター「ハマカゼくん」

はまかぜのスタッフだよ

お 試 し 企 画

勢いに乗ったはまかぜでは、オリジナル顔ハメぽち袋を作ることにしました。お好きな写真データを送って頂ければ、あなただけのオリジナルぽち袋をお作りいたします。

プレゼントや話題作りにいかがですか?

顔ハメぽち袋

あなたのお好きな顔を はめたオリジナルぽち袋を
わたしたちに作らせてください!!

5枚セット ¥300

あなたの顔

※1 ありがとうございます

友達のお顔

※2 どうもありがとうございます

ペットのお顔

※3 ありがとうございます

★お問い合わせ★ はまかぜ 松本まで
TEL/0761-58-0753
Email/n.hamakaze@
nagomi-no-sato.or.jp

グループホームなごみ

いってらっしゃいおかえり~

4 月からスタッフが変わり、グループホーム事務所も居室に近い場所へと移動しました。

“住まい”は、生活する上でとても大切な場所です。

毎日を元気に楽しく過ごすために
『快眠・快食・快便』で生活リズムを整え、
『掃除・洗濯・入浴』で清潔を保ち、
『憩いの間で皆とホッと一息』できる居心地の良い住まいになるよう、利用者の皆さんと築いていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします m(_)_m



外だけでなく、中にも季節を感じられるように…

ホームヘルプステーションなごみ

私たちヘルパーは、利用される方の障害の状況や、その日の体調や気持ち、ペースに合わせて、声掛けをしながら、自分で出来ることはしていただき、出来ないことをお手伝いすることで、自宅での生活をより良い物になるように支援しています。これからも障害について学びながら、「出来ることが増えた」「利用してよかった」と思っていただける事業所を目指していきたいと思っています。



私たちがサポートさせていただきます

地域活動センターくろゆり

学問とエコ推進にとり組んでいます

4 月から地域活動センターくろゆりは、スタッフが 2 人変わり、新たな体制でスタートしました。毎日行っている活動の中に、小松能美メンタルヘルスボランティア友の会さんのご協力、地域から集めたペットボトルのふたを全て洗い乾かしてリサイクルに出しています。また月 1 回、友の会の皆さんと一緒にくろゆりの談話室で、色々なことを学んでいます。先日は、フラワーアレンジメントをしました!

今後も活動を通して、多くの方々に関わりながら、学び、楽しみ、助け合い、励んでいきたいと思っています。応援よろしくお願いいたします!

汚れているのは
こっちね



私達がくろゆりのスタッフです
よろしくお願いします

